地域包括ケアシステム支援にかかわる人材育成
～地域包括ケアシステム アドバイザー人材育成～

目的：

大分県における地域包括ケアシステム（地域ケア会議の助言者のみでなく、介護予防や自立支援、地域共生社会など）の構築に向けて、市町村支援できる人材育成。

対象：

大分県 POS 協会会員、多職能団体会員、市町村関係者など

活用法：

中級者はケア会議助言者と介護予防専門職サポーター。上級者は広域支援員及び講師など。

名称	役割	要件		
		必須	いずれか	
		研修会	地域ケア会議の出席（3年間）	地域での介護予防関連実績
初級アドバイザー	地域ケア会議や介護予防を率先して実行する	推進リーダー取得者 協議会等主催の研修へ3回/年以上出席したもの	助言者ではなくても3回以上出席	地区介護予防やサロンなどでの実践経験が3回/年以上
中級アドバイザー	ケア会議での助言や介護予防サポーター養成など実行する	協議会主催研修会に6回/年以上出席したもの	助言者として5回以上出席	地区介護予防事業やサロンなどでの実践経験が5回/年以上
上級アドバイザー	初級や中級者などの指導的役割、地域ごとのリーダー的存在	関連研修会で講師経験3回以上のもの	助言者として 10 回以上の出席（助言者等の指導がおこなえるもの）	行政と連動した研修会講師などの経験が3回以上

１．取得の手順

スタップ１：登録する　　協議会へアドバイザー登録をする
　　申請書は各協会ホームページを確認　問合せも各協会

ステップ２：単位をとる　上記用件に応じた単位を取得する
　　単位は年をまたいでも３年間は持ち越せる

ステップ３：申請する　　単位を満たした後の取得の申請は年度単位で申請を受け付ける
　　申請受付は３月に限定する

２．アドバイザー維持の条件

維持には協議会主催研修会へ３回/年以上の参加が必要となる